

前「中期経営計画」22年度活動内容（平成22年4月～23年3月）

青梅信用金庫は創業の精神である「共存同栄」の実現をありたい姿として掲げ、お客様との深い信頼関係～のめっこい関係～を通して、どのようなことでも最初に相談していただけるような信用金庫を目指しております。その実現に向けて平成21年度より取組んできた「中期経営計画」（平成21年度～23年度）の平成22年度の活動内容をご報告いたします。

1. 重点施策ごとの活動内容について

| 重点施策 | 問題解決型金融の充実 ～ライフサイクルに応じた取引先支援の一層の強化～ | |
|-------------------------|-------------------------------------|---|
| 主要施策 | 具体的取組策 | 主な活動内容(平成22年度) |
| 個人のライフサイクルに合わせた支援機能の充実 | 個人向け金融の支援(住宅ローン・カードローン) | <p>現在お借入されている住宅ローンの返済額の見直しを継続してご提案し借換えの推進をするとともに、改正貸金業法施行による健全な消費者金融市場の形成に向けてカードローンを積極的に販売してまいりました。</p> <p>生活設計・資産形成支援として金利優遇定期預金と個人年金保険等を積極的に販売してまいりました。</p> <p>法律相談会は3店舗を会場にして計36回開催いたしました。年金相談会においては全店舗にて195回開催し1,260の方が参加されました。また、当金庫での年金お受取り件数は1,368件増加いたしました。</p> |
| | 預金・保険等による生活設計支援の充実 | |
| | 年金取引を中心とした高齢者層取引の充実 | |
| | 法律相談会・年金相談会の継続実施 | |
| 事業先のライフサイクルに合わせた支援機能の充実 | 創業・新分野進出資金の推進 | <p>創業・新分野進出支援として東京都創業融資、市町村独立開業支援融資のお取扱いをしております。</p> <p>お取先企業のライフサイクルに合わせた支援を目的とし、財務提案・自社株評価提案活動に継続して取組んでおります。（22年度財務提案件数1,657件、自社株評価提案件数102件）また、営業支援として第10回ビジネスマッチング大会を10月に開催いたしました。</p> <p>中小企業金融円滑化法への積極的な対応とともにお客さまと一体となり経営改善計画書の策定支援に取り組んでおります。また、中小企業診断士による経営相談会を2店舗の会場で4回開催いたしました。（22年度経営改善計画書作成支援先636先）</p> |
| | 取引先に対する財務提案活動の継続実施 | |
| | ビジネスマッチング大会の実施 | |
| | 事業承継に関する相談体制の充実 | |
| | 取引先に対する経営改善計画の策定支援 | |

| 重点施策 | | 円滑な資金提供 ～お取引先にあわせた資金供給手法の徹底～ |
|----------|-------------------------|--|
| 主要施策 | 具体的取組策 | 主な活動内容(平成22年度) |
| 資金繰り改善支援 | 緊急保証制度等を活用した資金繰り提案の実施 | 従来からの「緊急保証制度融資」の継続推進とともに、独自商品である「地域活性化ローン」を中心とした資金繰り改善融資に積極的に取組んでまいりました。 |
| | 資金繰り改善に向けた相談業務の充実(借換え等) | |
| 審査態勢の充実 | 企業の将来性や財務内容を重視した審査の徹底 | 企業の将来性や財務内容を重視した審査の徹底に向け、営業推進課職員に目利き能力向上研修を新たに実施いたしました。また、企業信用格付およびローンレビューの履行の徹底を図り、お客さまの定性情報、キャッシュフローを重視した審査により、過度な担保・保証に依存しないご融資に取組んでまいりました。 |
| | 担保・保証に過度に依存しない融資の徹底 | |
| | 信用格付を基にした審査態勢の充実 | |
| | ローンレビュー体制の徹底 | |

| 重点施策 | | 地域貢献活動の推進 ～地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献～ |
|------------------|--------------------|--|
| 主要施策 | 具体的取組策 | 主な活動内容(平成22年度) |
| 「美しい多摩川フォーラム」の支援 | 地域活性化に向けた提言の実施 | 「美しい多摩川フォーラム」の各種地域活性化イベントに延べ1,064人の職員が参加し、フォーラム事業を積極的に支援いたしました。 |
| | フォーラムを通じた地域貢献活動の実施 | |
| 地域社会貢献活動 | 金融教育による地域社会支援 | 昨年度に引続きダイエー東大和店のご協力により、第2回「あおしんキッズ・アカデミー」を開校いたしました。当金庫の社会的責任(CSR)の一環として、将来を担う子供たちに「経済的な自立意識を醸成」することを目的にお金の知識だけでなく、会社起業から販売等の実体験を学んで頂きました。 商店街空店舗対策として、羽村市の商店街で産学官金連携のイベントに参加いたしました。 毎年恒例の青梅マラソン大会受付係りのボランティアとして212名の職員が参加いたしました。 |
| | 商店街の活性化支援 | |
| | 地域ボランティア活動の実施 | |
| お客さま満足度向上の推進 | お客さまの声を把握する取組み | 全営業店のロビーに「お客さまの声ポスト」を設置し、お客さまからのご意見等をお聞かせ頂き、ご意見等に関する回答は該当店舗の店頭ボードに公表させて頂いております(22年度意見数63件)。また、お客さま満足度アンケートを実施してお客さまの声を経営に反映するよう努めております。 |
| | お客さまの声を踏まえた改善の取組み | |

2. 経営目標について

| 指 標 | 指標の意味 | 平成22年度 目標 | 平成22年度 実績 | 達成状況 |
|--------|--------------------|--------------|--------------|------|
| 自己資本比率 | 安全性を示す指標。高いほど望ましい。 | 10.0%以上 | 9.94% | × |
| 不良債権比率 | 安全性を示す指標。低いほど望ましい。 | 6%台 | 5.86% | |
| コア業務純益 | 収益性を示す指標。高いほど望ましい。 | 23億円 | 27億円 | |